



県道桐生田沼線(本町工区) 電線共同溝



県道桐生伊勢崎線(阿左美大原工区) 現道拡幅



一級河川山田川 河川改修

よ く わ か る 公 共 事 業

～ 公共事業 の 目的、効果、進捗状況 を 情報発信 ～

桐生・みどり地域

令和7年度版

桐生・みどり地域



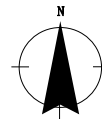
凡 例

【事業分野区分】

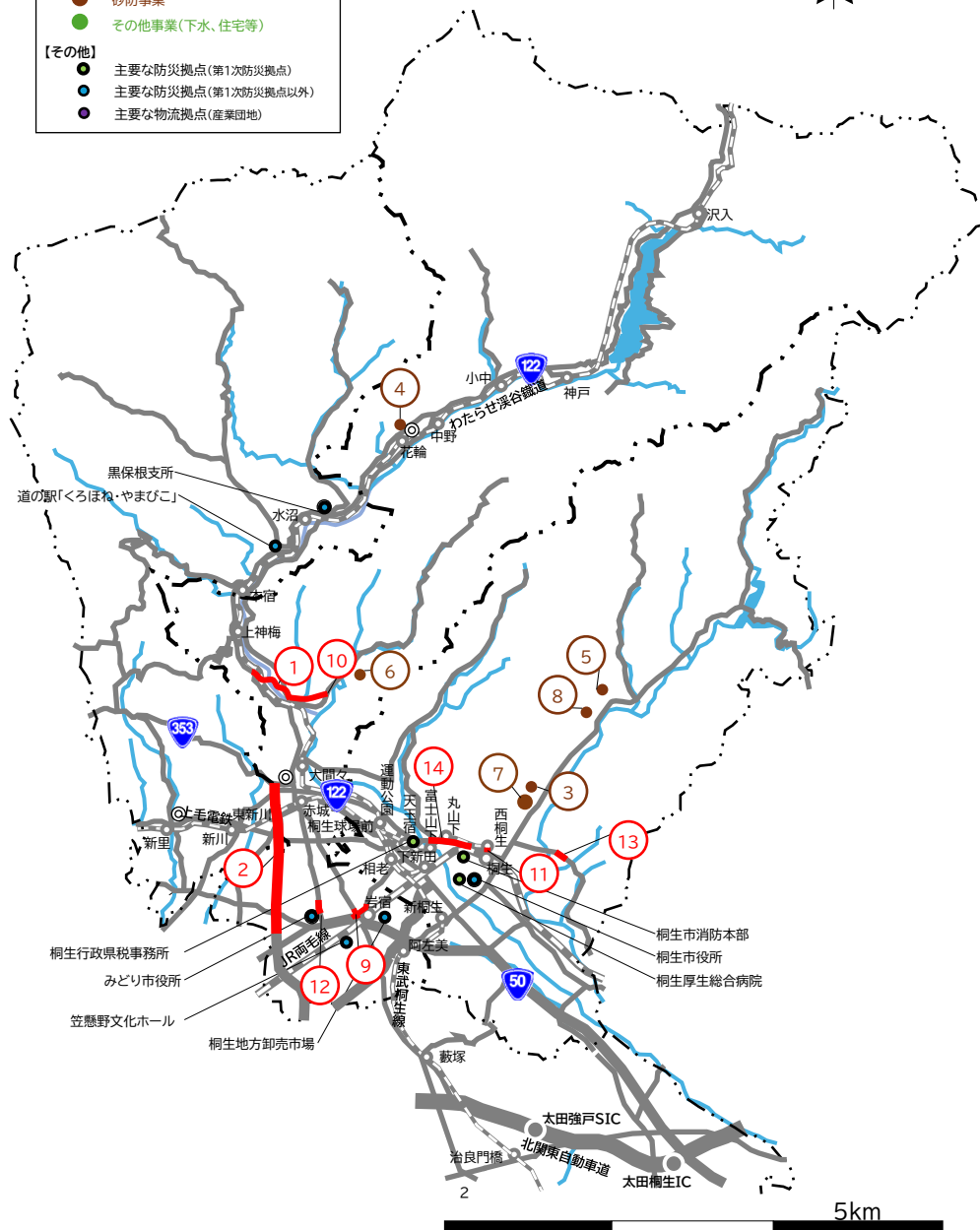
- 道路事業
- 河川事業
- 砂防事業
- その他事業(下水、住宅等)

【その他】

- 主要な防災拠点(第1次防災拠点)
- 主要な防災拠点(第1次防災拠点以外)
- 主要な物流拠点(産業団地)



番号	事業内容	施工箇所	路河川名	ページ番号
1	バイパス整備	みどり市大間々町下神梅～塩原	渡良瀬幹線道路(塩原工区)	1
2		みどり市大間々町桐原～笠懸町鹿	渡良瀬幹線道路(新里笠懸工区)	2
3	がけ崩れ対策	桐生市平井町	北中裏(B)地区	3
4	土石流対策	みどり市東町花輪	童神沢	4
5		桐生市梅田町	深山沢	5
6		みどり市大間々町浅原	細貝戸沢	6
7	がけ崩れ対策	桐生市西久方町	西久方町一丁目4-2地区	7
8	土石流対策	桐生市梅田町	仙ヶ沢	8
9	交差点改良	みどり市笠懸町阿左美	県道太田大間々線(阿左美岩宿交差点)	9
10	バイパス整備	みどり市大間々町浅原～塩原	県道小平塩原線(滝ノ上工区)	10
11	電線共同溝	桐生市宮前町～末広町	県道西桐生停車場線(宮前町工区)	11
12	歩道整備	みどり市笠懸町鹿	県道大間々世良田線(鹿工区)	12
13		桐生市菱町	県道小俣桐生線(菱町工区)	13
14		桐生市宮前町～堤町	(都)赤岩線	14



渡良瀬幹線道路(塩原工区) バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を
つくります地元
の声

- ・現道の国道122号は雨量規制や災害で通行止めとなることが多く危険です。(地元住民)
- ・カーブも多く、見通しが悪いため交通事故が起こりそうです。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: みどり市大間々町下神梅～塩原
- 事業内容: バイパス整備 延長1.4km 道路幅 10.5m
- 事業期間: 平成28年度～
- 緊急輸送道路: 該当(第一次緊急輸送道路)
- 重要物流道路: 該当(代替・補完路)

事業前

- ◆ 現道の国道122号は雨量通行規制区間や斜面崩壊危険区域が存在し、緊急輸送道路でありながら、災害時に通行止めとなるおそれがあります。

国道122号 法面崩落(H23)



事業前の状況

事業後

- ◆ 現道の危険箇所を回避することで、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークが確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
現道の通行規制件数	7件(H23～)
現道の災害危険箇所	21箇所

実施後(目標)
0件(7件減少)
0箇所(21箇所減少)

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は用地取得と橋梁の工事用道路をつくる工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始●

● 事業完了

渡良瀬幹線道路（新里笠懸工区）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

バイパス道路を
つくります

地元の 声

- ・自然災害による道路の寸断などがおきないようにしてほしい。(地元住民)
- ・桐生・みどり地域は南北移動に時間がかかるため、スムーズに移動できるようにしてほしい。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: みどり市大間々町桐原～笠懸町鹿
- 事業内容: バイパス整備 延長 4.1km 道路幅 14.5m
- 事業期間: 令和4年度～
- 重要物流道路: 該当(代替・補完路)

事業前

- ◆ 現道の県道大間々世良田線は、赤城駅の踏切前後等を中心に渋滞が発生しており、緊急輸送道路でありながら、円滑な通行に支障をきたしています。



事業前の状況

事業後

- ◆ バイパス整備により、現道の交通をバイパスに転換することで渋滞が解消され、災害時にも機能する強靱な道路ネットワークが確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
移動時間(国道353号～国道50号)	約13分
主要渋滞箇所	5箇所

実施後(目標)
約9分(4分短縮)
1箇所(4箇所減少)



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、用地測量及び建物調査を行います。



事業継続中

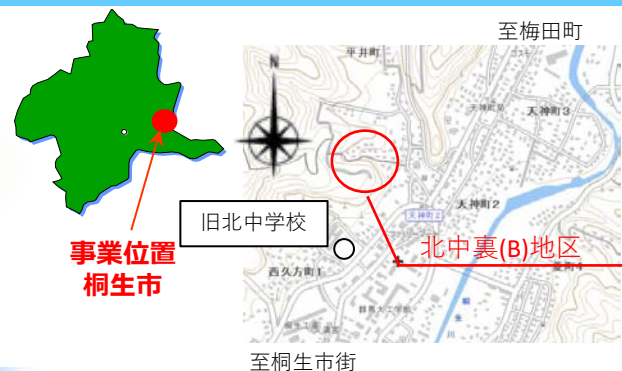
どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地元の声

・住宅の裏に山があり、大雨で崩れてくるのではと心配です。(地元住民)

防護柵と擁壁をつくりま



事業の概要

- 事業箇所: 桐生市平井町
- 事業内容: 防護柵工 L=139m、擁壁工 L=99m
- 事業期間: 平成29年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 防護柵・擁壁をつくることにより、落石や崩壊土砂を受け止め、かけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は防護柵工事と擁壁工事をを行います。



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります地元
の声

・土石流により保育園に被害が生じるのではないかと心配しています。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: みどり市東町花輪
- 事業内容: 砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 事業期間: 平成28年度～

事業前

- ◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨等による土石流や流木の被害リスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目

実施前

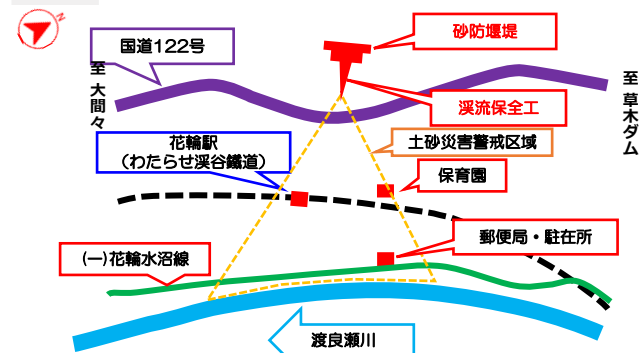
被害を受けるおそれのある人家
被害を受けるおそれのある重要施設等

67戸
1施設
(ちえのみ保育園)

実施後(目標)

0戸
0施設

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、溪流保全工の工事を行います。



事業のすすみ具合

事業開始●

●事業完了

事業完了

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

砂防堰堤を
つくります地元
の声

・土石流により避難所に被害が生じるのではないかと心配しています。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所: みどり市大間々町浅原
- 事業内容: 砂防堰堤 1基
- 事業期間: 令和2年度～

事業前

◆ 溪流が荒廃しており、大雨などにより土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

◆ 砂防堰堤の整備により、大雨などによる土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	26戸
被害を受けるおそれのある重要施設等	1施設 (旧福岡中央小学校)

実施後(目標)
0戸
0施設

事業位置
みどり市

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度は工事用道路の整備を完了し、砂防堰堤の整備に着手しました。令和7年度は、引き続き砂防堰堤の工事を行います。



工事用道路整備完了



砂防堰堤の整備着手

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

斜面の保護を
行います

地元
の
声

・保育園の裏にがけがあり、大雨などで崩れるのではないかと心配です。(保育園の関係者)

事業の概要

- 事業箇所: 桐生市西久方町二丁目
- 事業内容: 小口径抑止杭工 N=52本
- 事業期間: 令和5年度～

事業前

- ◆ 斜面が急であるため、大雨等でかけ崩れが発生するおそれがあります。



事業前の状況

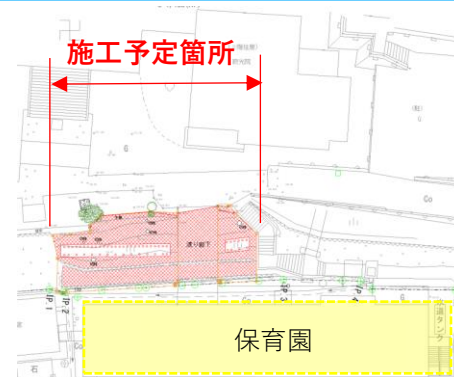
事業後

- ◆ 斜面を保護するための抑止杭工を施工し、かけ崩れの発生を抑止します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度に設計が完了したため、令和7年度は用地取得を進めます。



施工予定箇所

成果を示す項目

実施前

被害を受けるおそれのある
重要施設等

1施設
(たちばな保育園)

実施後(目標)

0施設

事業のすすみ具合

事業開始

事業完了

どのような未来を目指すための事業か

土砂災害リスクを軽減するため

地元の声

・大雨が降ったとき、土石流により逃げる道が寸断されてしまうことが心配です。(地元住民)

砂防堰堤を
つくります



事業の概要

- 事業箇所: 桐生市梅田町
- 事業内容: 砂防堰堤 1基、溪流保全工
- 事業期間: 令和3年度～

事業前

- ◆ 溪流が荒廃しており、大雨等により土石流や流木が発生するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 砂防堰堤の整備により、大雨等による土石流や流木の被害のリスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
被害を受けるおそれのある人家	45戸
被害を受けるおそれのある重要施設等	1施設 (ていねい桐生)
被害を受けるおそれのある迂回路のない道路	1箇所 (県道桐生田沼線)

実施後(目標)
0戸
0施設
0箇所

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は用地取得を行います。



砂防堰堤整備予定箇所

県道太田大間々線（阿左美岩宿交差点）交差点改良事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

市街地の円滑な交通を確保するため

右折車線を
整備します

地元の
声

- ・朝夕、3つの交差点が連続していて、渋滞からなかなか抜けれない。（地元住民）
- ・岩宿駅周辺の歩道が狭くて危ない。（学校関係者、地元企業）

事業の概要

- 事業箇所：みどり市笠懸町阿左美
- 事業内容：交差点改良 3箇所
- 事業期間：平成29年～

- 現在の交通量（R3年度）
県道太田大間々線：10,140台/日（自動車）
県道阿左美桐生線：6,674台/日（自動車）

事業前

- ◆ 岩宿交差点（国道50号）で右折待ちの車両により渋滞が発生しており、円滑な交通に支障となっています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 交差点に右折車線を設置することで、渋滞を緩和し、円滑な交通を確保します。



事業後の状況（一部完了区間）



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は事業用地の用地調査及び用地取得を行います。



成果を示す項目	実施前
渋滞損失の削減量	0万人時間
一方向あたりの最大渋滞長	170m

実施後（目標）
8.2万人時間
0m

事業のすすみ具合

事業開始



事業完了

県道小平塩原線（滝ノ上工区）バイパス整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

安全で快適な移動を可能にするため

バイパス道路をつくります

地元の声

- ・道路が狭くすれ違いが困難なので早く道路を整備してほしい。（地元住民）
- ・道路脇の斜面から落石や倒木が起きないか心配です。（地元住民）

事業の概要

- 事業箇所：みどり市大間々町浅原～塩原
- 事業内容：バイパス整備 延長 1.0km 道路幅 9.75m
- 事業期間：平成30年度～

- 現在の交通量：2,764台/日（現道 自動車）
（R3年度） 2人/12時間（歩行者）
21台/12時間（自転車）
- 計画交通量：2,950台/日（バイパス 自動車）
（R12年度）

事業前

- ◆ 道幅が狭く、大型車両のすれ違いが困難であるなど、円滑な交通に支障をきたしています。
- ◆ 落石等の危険箇所が多数存在し、災害時に通行止めとなるおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ バイパス整備により、幅員狭小区間が解消され安全性・利便性が向上します。
- ◆ 落石等の危険箇所を回避し、災害時の代替路となる新たな道路ネットワークが構築されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
道路幅員	4.8m(大型車のすれ違い困難)
落石の危険箇所	7箇所



実施後(目標)
7.25m(大型車のすれ違い困難)
0箇所



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は、測量設計及び用地取得を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了

県道西桐生停車場線（宮前町工区）電線共同溝事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

地元の声

- ・駅前なのできれいなまち、道路にしてほしい。（地元住民）
- ・地震の際など電柱が倒れて、緊急車両の通行が出来なくなると困る。（地元住民）

電線を地中化して
電柱を撤去します

事業の概要

- 事業箇所：桐生市宮前町～末広町
 - 事業内容：電線共同溝整備 延長400m
 - 事業期間：平成28年度～
- 現在の交通量：4,145台/日（自動車）
（R3年度） 519人/12時間（歩行者）
192台/12時間（自転車）

事業前

- ◆ 電柱があるため、歩行者の通行の支障となっています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 道路上の電柱が無くなり、歩行者が通行する際に安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
歩行空間を阻害する電柱	あり
電柱倒壊のおそれ	あり

実施後（目標）
なし
なし

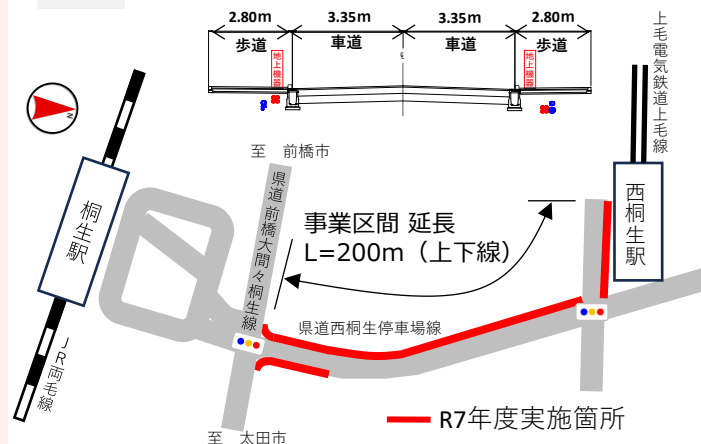
事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

R7年度は、本体管路工事、連携設備工事を行います。



県道大間々世良田線（鹿工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

地元の声

- ・歩道が無く路肩も狭いため、こどもたちが歩いているのを見て危険を感じる。（地元住民）
- ・渋滞がはげしいので、交差点に右折レーンを設けて欲しい。（地元住民）

歩道の整備と右折車線をつくります

事業の概要

- 事業箇所：みどり市笠懸町鹿
 - 事業内容：歩道整備 延長160m、歩道幅員2.5m
 - 事業期間：令和5年度～
- 現在の交通量：8,866台/日（自動車）
15人/12時間（歩行者）
64台/12時間（自転車）
（R3年度）

事業前

- ◆ 歩道がなく、通学することもや高校生が交通事故の危険にさらされています。
- ◆ 交差点では、右折車両による渋滞が発生しています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 歩道が整備され、安全な通行空間が確保されます。
- ◆ 右折車線が整備されることで、円滑な交通が確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2m以上歩道の整備率	0%
一方向あたりの最大渋滞長	180m

実施後（目標）
100%
0m

事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか



令和7年度は、整備延長や区間などの事業規模決定のための調査等を行います。

県道小俣桐生線（菱町工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安全して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します

地元の声

・既存の歩道に加え、車道も狭く、通学することもたちと車が接触しそうなので、安全な歩道を整備してほしいです。（学校関係者、地元企業）

事業の概要

- 事業箇所：桐生市菱町二丁目～一丁目
- 事業内容：歩道整備、延長400m、歩道幅員2.5m
- 事業期間：令和6年度～
- 現在の交通量：5,417台/日（自動車）
（R3年度）110人/12時間（歩行者）
112台/12時間（自転車）

事業前

- ◆ 片側歩道で幅も狭いため、通学することもたちが危険にさらされています。



事業前の状況

事業後

- ◆ 十分な幅の歩道が整備され、安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
幅員2.0m以上歩道の整備率	0%

実施後（目標）
100%



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、歩道整備に必要な測量および設計を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始 ●

..... ● 事業完了

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安全して通学できる環境を確保するため

地元の声

- ・市内には自転車を利用する学生が多いが道路が狭く危険を感じる。(地元住民)
- ・交差点形状が悪く右折車線が無いため、事故や渋滞の原因になっているのではないか。(地元住民)

車道や歩道を広げ、
右折車線をつくります



事業の概要

- 事業箇所: 桐生市宮前町～堤町
- 事業内容: 歩道整備 延長1,000m
電線共同溝整備 延長2,000m
- 事業期間: 平成28年度～
- 現在の交通量: 13,329台/日 (R3年度) : 68人/12時間(歩行者)
: 127台/12時間(自転車)

事業前

- ◆ 既存の歩道は狭く、歩行者と自転車が混在しており、安全な通行の確保に支障があります。また、交差点には、右折車線がないため、交通渋滞も発生しています。
- ◆ 沿道に電柱が建っているため、歩行者の通行の妨げや、地震時には倒壊のおそれがあります。



事業前の状況

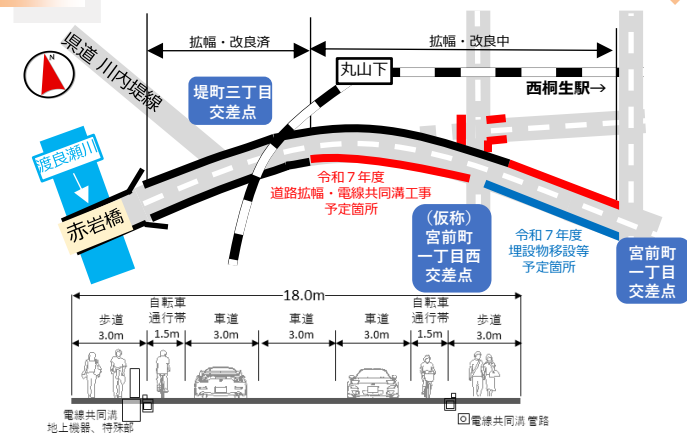
事業後

- ◆ 歩道、自転車通行帯及び右折車線を設置し、歩行者や車両の安全で快適な通行空間を確保します。



事業後のイメージ

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は道路拡幅工事、電線共同溝工事及び埋設物移設等を行います。



成果を示す項目	実施前
幅員2.0m以上の歩道整備率	32%
電柱倒壊のおそれ	あり
(仮称)宮前町一丁目西交差点の渋滞長	50m

実施後(目標)
100%
なし
0m

事業のすすみ具合

事業開始

事業完了